

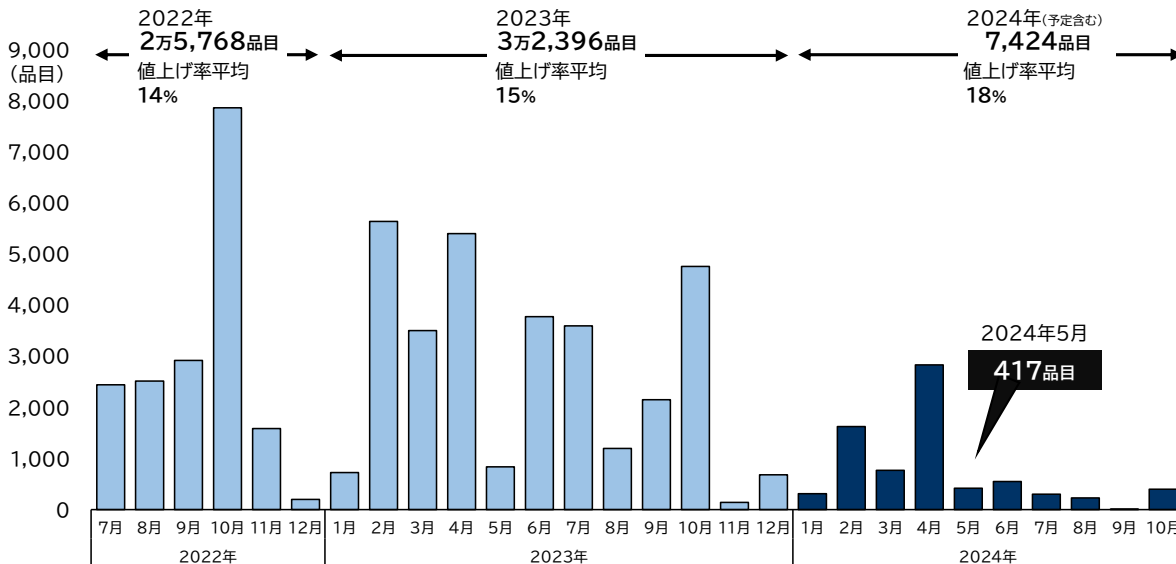
定期調査：「食品主要 195 社」価格改定動向調査—2024 年 5 月

5 月の食品値上げ 417 品目

「原材料高」が再燃 「円安」値上げ、秋以降広がる可能性

帝国データバンクは、2024 年 5 月以降における食品の値上げ動向と展望・見通しについて、分析を行った。

月別値上げ品目数 推移 (28 カ月推移・4 月 30 日時点)



【注】 調査時点の食品上場105社のほか、全国展開を行う非上場食品90社を含めた主要195社の2022-24年価格改定計画。実施済みを含む。品目数は再値上げなど重複を含む

次回の調査発表日は、2024 年 5 月 31 日(金)午前 9 時

調査結果（要旨）

- 5 月の食品値上げは 417 品目、年間は 7 千品目突破 「原材料高」値上げ再燃
- 5 月の値上げ、酒類・飲料が最多 253 品目 オリーブオイルで大幅値上げ
- 急速に進む「円安」が懸念材料、値上げ圧力は高止まり続く

株式会社帝国データバンク 情報統括部長 藤井 俊

【問い合わせ先】 飯島 大介 03-5919-9343 (直通) daisuke.iijima@mail.tdb.co.jp

情報統括部：tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

5月の食品値上げは417品目、年間7千品目突破「原材料高」値上げ再燃

主要な食品メーカー195社における、家庭用を中心とした5月の飲食料品値上げは417品目を数えた。前年同月（837品目）に比べて420品目・50.2%減と、5カ月連続で前年同月を下回ったほか、2カ月ぶりに1千品目以下の水準にとどまった。値上げ1回あたりの平均値上げ率は、5月単月で31%となった。オリーブオイル製品や大型PETボトル飲料などで大幅な価格引き上げが行われたことを背景に、単月としては2022年以降初めて30%台を記録した。

2024年の値上げ品目数は10月までの累計で7424品目となり、年間の平均値上げ率は18%に達した。23年の値上げ予定品目で7千品目到達が判明したのは22年12月時点だったのに対し、24年分では同年4月と、前年より4カ月遅いペースだった。

2024年の値上げ要因では、特に4月以降に多く発生した「原材料高」の割合が高まっている。24年（1-10月）に予定される値上げ品目のうち、「原材料高」は90.5%を占めた。猛暑や干ばつなど天候不順による不作で、カカオ豆やインスタントコーヒー製品の原料となるロブスタ豆、オリーブなどの原材料価格が高騰し、23年後半にかけて沈静化していた「原材料高」値上げが一部食品で再燃した。原油高などを背景にプラ製容器などの価格が上昇した「包装・資材」（66.5%）、2024年問題などで輸送コスト上昇が続く「物流費」（60.1%）、輸入コスト増となる「円安」（28.9%）、賃上げによる影響が出始めた「人件費」（28.2%）による値上げも、それぞれ23年同期を上回る水準で推移した。特に「人件費」は、前年同期（8.8%）から3倍の水準で推移した。

5月の値上げ、酒類・飲料が最多253品目 オリーブオイルで大幅値上げ

2024年5月の値上げは、PETボトル飲料や缶飲料、コーヒー製品など「酒類・飲料」が253品目を占め、全食品分野で最も多かった。酒類・飲料が単月で最多となるのは、23年10月（3198品目）以来、7カ月ぶりとなる。「加工食品」（97品目）はレトルト調理品や幼児食、肉製品などが中心だった。「原材料」（66品目）はオリーブオイル製品が中心で、50%を超える大幅な価格引き上げが目立った。

値上げ要因の推移（品目数ベース）

	2024年		2023年	
	1-10月	1-10月	通年	
原材料高	90.5%	95.8%	95.9%	
エネルギー	58.1%	80.3%	80.6%	
包装・資材	66.5%	61.2%	60.6%	
物流費	60.1%	57.5%	58.3%	
円安 (為替の変動)	28.9%	11.5%	11.4%	
人件費	28.2%	8.8%	9.1%	

【注】値上げ要因には一部重複を含む。2023年は24年4月末時点の最新値

食品分野別の値上げ品目数

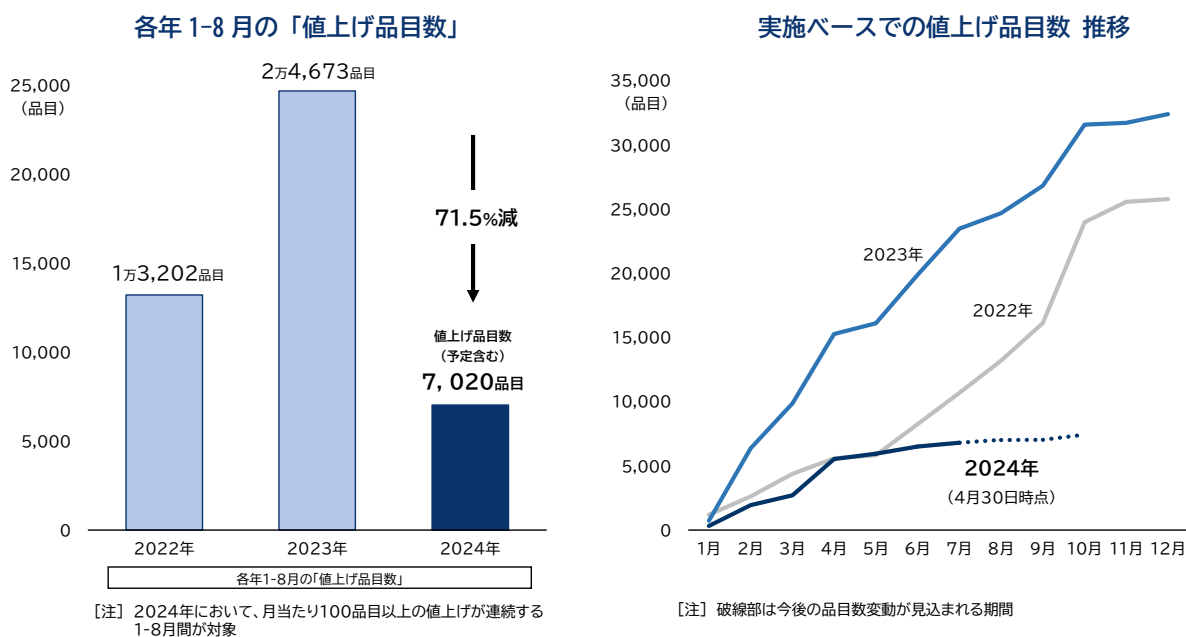
	2024年			2023年	
	1-10月 品目数	値上げ率	うち5月 品目数	1-10月	1-10月
加工食品	3,858	13%	97	11,832	9,211
調味料	1,119	16%	0	7,508	5,325
酒類・飲料	1,454	26%	253	6,098	4,794
菓子	501	17%	1	2,247	1,891
乳製品	179	12%	0	1,366	712
パン	0	—	0	1,663	1,494
原材料	313	40%~	66	865	559

今後の見通し：急速に進む「円安」が懸念材料、値上げ圧力は高止まり続く

物価の高止まりを既定路線として捉える見方が消費者の間で広がっている。日本銀行の調査では、1年後と5年後の物価が「上がる」と回答した人の割合が、それぞれ昨年12月時点から増加した。ただ、物価上昇に対し実質賃金の伸びが追い付かないことを背景に、店頭では安値攻勢が目立つプライベートブランド（PB）製品で購買量が伸長するなど節約志向は根強い。量販店やコンビニなどでは一部製品を値下げする動きもあるなか、前年に比べてNB品を中心に大幅な価格の引き上げが難しい局面を迎えている。

一方で、「原材料高」に起因した値上げが足元で再燃している。カカオ豆やノリ、オリーブオイルでは関連する食品群で値上げを余儀なくされたケースが目立ってきた。食品値上げの抑制に貢献してきた小麦価格の据え置きも、7月以降、製粉各社で強力粉以外の製品が値上げとなることから、菓子や麺製品などの分野で値上げの動きが強まる可能性がある。また、34年ぶりの安値で推移する円ドル為替相場は、2022年半ば～23年前半の値上げラッシュを引き起こした当時の円安水準を超えており、原材料を海外からの輸入に頼る企業では一層のコスト増が見込まれる。賃上げによる人件費や、物流費でもコストアップが続いており、飲食料品への値上げ圧力は今後も相当に高まることが予想される。

2024年後半の値上げは、店頭での値下げ圧力とコストアップの板挟みとなりながら、当面は月平均1千品目前後、年間で最大1.5万品目の値上げペースで推移すると予想される。ただ、1ドル150円台後半の円安水準が長期化、または円安が一段と進行した場合、今秋にも円安を反映した値上げラッシュの発生が想定され、当初予想の品目数から上振れする可能性がある。



[注] 品目数および値上げは、各社発表に基づく。また、年内に複数回値上げを行った品目は、それぞれ別品目としてカウントした。値上げ率は発表時点における最大値を採用した。なお、価格据え置き・内容量減による「実質値上げ」も対象に含む

TDB Business View

TDB Business View:【定期調査】「食品主要 195 社」価格改定動向調査—2024 年 5 月

参考：月別の値上げ品目数推移

年月	食品分野別							単位:品目	
	合計	加工食品	調味料	酒類	菓子	乳製品	パン	原材料	
2022年	25,768	9,468	5,953	5,063	1,967	1,225	1,494	598	
2023年	32,396	11,838	8,052	6,175	2,270	1,533	1,663	865	
2024年	7,424	3,858	1,119	1,454	501	179	0	313	
2022年	10月	7,864	2,019	1,840	3,778	171	48	0	8
	11月	1,583	257	508	263	66	480	0	9
	12月	199	0	120	6	10	33	0	30
2023年	1月	723	382	180	9	84	0	7	61
	2月	5,639	3,137	1,394	797	209	20	3	79
	3月	3,503	1,776	478	496	613	19	27	94
	4月	5,404	2,275	1,022	948	316	769	0	74
	5月	837	180	169	388	40	31	29	0
	6月	3,775	1,612	1,674	94	158	37	6	194
	7月	3,595	836	619	32	242	41	1,591	234
	8月	1,197	202	409	47	179	360	0	0
	9月	2,148	541	1,257	89	213	39	0	9
	10月	4,758	891	306	3,198	193	50	0	120
	11月	139	5	39	77	18	0	0	0
	12月	678	1	505	0	5	167	0	0
2024年	1月	310	96	64	21	1	6	0	122
	2月	1,626	643	545	166	130	56	0	86
	3月	767	444	66	73	149	35	0	0
	4月	2,830	2,078	369	310	73	0	0	0
	5月	417	97	0	253	1	0	0	66
	6月	546	269	30	28	130	80	0	9
	7月	298	78	4	199	17	0	0	0
	8月	226	153	41	0	0	2	0	30
	9月	9	0	0	9	0	0	0	0
	10月	395	0	0	395	0	0	0	0
前年(同月)比		-	-	-	-	-	-	-	単位:%
2023年		25.7	25.0	35.3	22.0	15.4	25.1	11.3	44.6
2024年		△ 80.1	△ 69.1	△ 86.7	△ 86.5	△ 78.7	△ 93.7	△ 100.0	△ 67.3
2023年	1月	△ 39.2	-	△ 64.0	-	104.9	-	△ 98.9	1120.0
	2月	297.1	152.4	1809.6	-	596.7	150.0	△ 40.0	29.5
	3月	99.0	87.9	△ 38.2	2154.5	20333.3	375.0	-	683.3
	4月	348.8	490.9	773.5	13442.9	58.8	88.9	-	△ 16.9
	5月	233.5	-	131.5	2325.0	△ 74.7	-	-	△ 100.0
	6月	56.1	76.9	95.1	△ 69.8	△ 43.4	117.6	-	351.2
	7月	47.2	50.1	4661.5	△ 94.5	47.6	1266.7	94.3	△ 22.0
	8月	△ 52.4	△ 90.0	770.2	30.6	△ 54.5	-	△ 100.0	-
	9月	△ 26.4	△ 52.5	22.0	140.5	△ 53.0	△ 82.7	-	△ 75.7
	10月	△ 39.5	△ 55.9	△ 83.4	△ 15.4	12.9	4.2	-	1400.0
	11月	△ 91.2	△ 98.1	△ 92.3	△ 70.7	△ 72.7	△ 100.0	-	△ 100.0
	12月	240.7	-	320.8	△ 100.0	△ 50.0	406.1	-	△ 100.0
2024年	1月	△ 57.1	△ 74.9	△ 64.4	133.3	△ 98.8	-	△ 100.0	100.0
	2月	△ 71.2	△ 79.5	△ 60.9	△ 79.2	△ 37.8	180.0	△ 100.0	8.9
	3月	△ 78.1	△ 75.0	△ 86.2	△ 85.3	△ 75.7	84.2	△ 100.0	△ 100.0
	4月	△ 47.6	△ 8.7	△ 63.9	△ 67.3	△ 76.9	△ 100.0	-	△ 100.0
	5月	△ 50.2	△ 46.1	△ 100.0	△ 34.8	△ 97.5	△ 100.0	△ 100.0	-
	6月	△ 85.5	△ 83.3	△ 98.2	△ 70.2	△ 17.7	116.2	△ 100.0	△ 95.4
	7月	△ 91.7	△ 90.7	△ 99.4	521.9	△ 93.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0
	8月	△ 81.1	△ 24.3	△ 90.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 99.4	-	-
	9月	△ 99.6	△ 100.0	△ 100.0	△ 89.9	△ 100.0	△ 100.0	-	△ 100.0
	10月	△ 91.7	△ 100.0	△ 100.0	△ 87.6	△ 100.0	△ 100.0	-	△ 100.0